

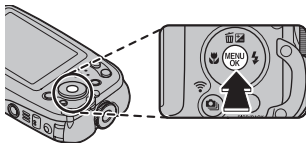
いろいろな撮影

シーンに適したモードで撮影する

撮影モードを切り換えることで、状況（シーン）に適した設定を行うことができます。

撮影モードを設定する

- 1** MENU/OK ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。



- 2** 撮影モードを選んで、▶ を押します。
撮影モードの選択画面が表示されます。





















- 3** 撮影モードを選んで、MENU/OK ボタンを押します。
撮影モードが設定され、撮影メニューに戻ります。



- 4** DISP/BACK ボタンを押します。
撮影画面に戻ります。


撮影モード一覧

撮影モード	機能
 シーンびったりナビ	被写体にカメラを向けるだけで、カメラが自動で撮影シーンを認識し、最適な設定にします (図 28)。
 AUTO	カメラまかせの簡単操作できれいな写真を撮影できます。ほとんどの状況に適しています。
P プログラム	カメラがシャッタースピードと絞り値を自動的に設定します。
 アクションカメラ	アクションシーンを広角で撮影し、迫力ある映像を記録します。
 連写重ね撮り	暗いシーンや望遠撮影時の止まっている被写体の撮影に適しています (図 35)。
 HDR	露出が異なる複数の画像を撮影して合成し、輝度範囲の広いシーンでも白とびや黒つぶれの少ない画像に仕上げます (図 35)。
 高感度 2 枚撮り	フラッシュ非発光 / 発光で連続 2 枚撮影します。
 人物	人物の撮影に適しています。
 風景	昼間の風景撮影に適しています。
 アドバンストフィルター	さまざまなフィルター効果を加えた写真が撮影できます (図 36)。
 ぐるっとパノラマ 360	カメラを動かして撮影した複数の画像を自動で合成し、1 枚のパノラマ写真を作成します (図 37)。
 スポーツ	動いている被写体の撮影に適しています。
 夜景	夕景や夜景の撮影に適しています。
 夜景 (三脚)	スローシャッターでの夜景撮影に適しています。
 夕焼け	夕焼けを赤く鮮やかに撮影します。
 スノー	白く輝く雪景色での撮影に適しています。
 ビーチ	日差しの強い浜辺での撮影に適しています。
 水中	水中撮影を行うときに使います。
 水中マクロ	水中で、被写体に近づいて大きく撮影したいときに使います。
















シーンに適したモードで撮影する

アドバンストフィルター

さまざまなフィルター効果を加えた写真が撮影できます。

1 撮影モードを  アドバンストフィルターにします (32)。

2 フィルター効果を選んで、**MENU/OK** ボタンを押します。

アドバンストフィルター	効果
 トイカメラ	レトロな雰囲気のあるトイカメラ風な写真に仕上がります。
 ミニチュア*	ジオラマ風に上下をぼかします。
 ポップカラー	コントラストと彩度を強調します。
 ハイキー	全体の階調表現を明るくし、コントラストを抑えます。
 ローキー	全体を暗く落ち着かせつつ、ハイライト部を強調します。
 ダイナミックトーン*	ダイナミックな階調表現で、幻想的な効果を加えます。
 魚眼	魚眼レンズのような効果が得られます
 ソフトフォーカス*	全体にぼかしを加え柔らかな雰囲気を与えます。
 クロススクリーン*	光源の光を放射状に強調します。
 パートカラー (レッド)	特定の色域 (カッコ内の色) だけを残し、残りをモノクロにします。
 パートカラー (オレンジ)	
 パートカラー (イエロー)	
 パートカラー (グリーン)	
 パートカラー (ブルー)	
 パートカラー (パープル)	

* 動画撮影でのアドバンストフィルターは使用できません。

◆ 被写体やカメラの設定によっては、画像が粗くなったり意図したような明るさや色みにならない場合があります。

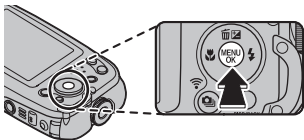
メニューを使いこなす

撮影の設定を変える — 撮影メニュー

撮影時に使う機能を設定できます。

撮影メニューの使い方

- 1** 撮影画面で MENU/OK ボタンを押します。
撮影メニューが表示されます。
- 2** 変更する項目を選び、設定を変更します。
- 3** MENU/OK ボタンを押します。
変更した内容に設定されます。
- 4** DISP/BACK ボタンを押します。
撮影画面に戻ります。



◆ メニューに表示される項目は、撮影モードによって異なります。

撮影メニュー一覧

📷 撮影モード

(工場出荷時: **Auto**)

撮影目的や状況(シーン)に適した撮影モードを設定できます(📖32)。